

公印省略

大弓連 07 第 139 号

令和 7 年 1 月 26 日

各高等学校長 殿

大分県弓道連盟

会長 安倍 智

## 令和 8 年度国民スポーツ大会弓道競技少年の部大分県選手選考会について

平素より、本県弓道の競技力向上へのご指導に対し、感謝申し上げます。

さて、標記の選考会を下記の要領で実施致します。つきましては、関係顧問の派遣及び選手の参加について、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

1 目的 令和 7 年度国民スポーツ大会弓道競技少年の部大分県代表選手を選出する。

2 主催 大分県弓道連盟

3 期日 以下のように 2 回の選考会を実施する。

- |           |              |      |      |    |      |
|-----------|--------------|------|------|----|------|
| (1) 第 1 回 | 2 月 11 日 (水) | 監督会議 | 9:00 | 開始 | 9:30 |
| (2) 第 2 回 | 4 月 18 日 (土) | 監督会議 | 9:00 | 開始 | 9:30 |

4 会場 大分市青葉町 大洲運動公園弓道場 (TEL 097-551-2110)

5 種別 (1) 近的・遠的 (2) 男女別 (3) 個人競技

6 参加資格 第 1 回

- ①令和 7 年度国スポ強化指定選手
- ②県新人・県選手権団体決勝トーナメント・リーグ進出校で、試合に出場した（実際に弓を引いた）選手のうち、3 名。
- ③県新人個人戦で入賞または県選手権個人戦で順位決定に進出した選手。
- ④②以外で、九州新人大会・全国選抜大会に出場した選手（県大会メンバーを入れ替え、上位大会に出場した場合）
- ⑤国スポ監督資格を有する顧問の所属する学校の選手のうち、男女どちらかの 3 名。
- ⑥遠的大会及び 1 年生大会の3 位以内入賞選手。  
(※②に該当する学校で、①・③・④・⑥の参加資格を有する場合、4 名以上の参加も認める。また、②に含んで 3 名の参加でもよい。)

第 2 回

第 1 回選考会の男女各上位 9 名の選手。9 位タイまでを通過とする。

\* 上位 9 名に監督資格でエントリーした選手が含まれる場合は、推薦した監督も当日、必ず参加する（異動により勤務校が異なる場合も責任を持つ）

7 競技方法 (1) 第 1 回選考会 2 月 11 日 (水)

①近的・立射。3 人立 3 射場。1 人四矢 3 立（計 12 射）を行う。

②立ち順は、事務局の抽選で行う。なお、学校単位ではないためゼッケンの番号と立

ち位置が一致しない場合がある。

③学校から1名のみでも出場を認める。

④男女とも上位9名に入った選手は第2回選考会への出場権を得る。

9位に複数の選手がいた場合は全員通過とする。

⑤制限時間は設けないが、著しく運行の妨げとなる場合は注意することがある。

(2) 第2回選考会 4月18日(土)

①近的・坐射。 3人立 2射場。 **1人四矢3立(計12射)**

遠的・立射。 3人立 2射場。 **1人四矢3立(計12射)**

※遠的は的中制

※男女とも近的競技終了後に遠的競技を開始する。

②立ち順は、第1回選考会の的中上位順とする。

(同中の場合は、第1回の立ち順の順とする)

③順位は以下の手順で決定する。

1) 第1回と第2回の総的中数にて決定。(1人計**36射** [近24射・遠12射])

2) 総合3位の選手が複数いる場合は、近的にて同中競射を行い決定する。

## 8 競技規定 (1) 全日本弓道連盟競技規則による。

・令和7年5月改定により

①取矢の義務はなくなりました。

②国スポーツ少年の部の服装規定は、全国高体連競技規則に従います。

・坐射の場合、本座では跪坐をしなければならない。

第22条 2) 近的競技は、持的とし原則として坐射で行う。ただし、坐射が困難な場合は、所定の手続きにより「立射」で行うことができる。

(2) 監督(又は介添え)は替矢・替弦を持って射場に待機すること。

介添えもない場合は選手本人が射場内に持ち込むものとする。

(3) 男子・女子の順に競技する。(令和8年度選考会の為)

## 9 参加規定 (1) 大分県高等学校体育連盟に加盟していること。

(2) 令和8年4月1日現在で18歳未満の生徒。

(3) 国民スポーツ大会に出場する意志を有する選手及び顧問。

(4) 本国スポに向けた練習活動を含め、越境移動等に関して、保護者からの参加承諾を得た生徒。

## 10 出場申込 規定の申込用紙により、選手を登録すること。

選考会申込期限 令和8年1月21日(水)17:00 必着

データ送信をした上で、職印付きの書類を当日朝提出

《あて先》 情報科学高等学校 柴田由美子 宛

【データ送信先】shibata-yumiko@oen.ed.jp ※県立高校は府内連絡可

## 11 監督、支援コーチの決定について

(1) 平成25年度より監督有資格者制度が導入されている。

(2) 監督は選手が所属する学校の顧問(有資格者)から優先して選任する。

有資格者がいない場合は、大分県弓道連盟会員より選任することもできる。

(3) 監督2名(男女各1名)、支援コーチ2名(男女各1名)は強化指定指導者として弓道連盟からの委嘱を受ける。ただし、選手の所属学校数が4校以上の場合は、監督・支援コーチ以外の顧

問は委嘱のない指導者とする。

また、選手の所属学校数が4校に満たない場合は1校から複数名の強化指定指導者を委嘱する。

- (4) 第1回選考会に⑤の条件で出場した選手については、推薦した顧問が転勤などにより異動となった場合も、責任をもって指導に当たるよう努める。

## 12 連絡事項

- (1) 出場選手は、必ず監督が引率し、選手の行動に責任を負うものとする。
- (2) 服装は弓道着及び袴、白足袋とし、学校毎のゼッケンを着用すること。なお、ゼッケンの番号は第1回、第2回通じて同じ番号とする。
- (3) 替矢を持参すること。
- (4) 立順は本部で厳正に抽選する。
- (5) 当日、本会場での練習はできない。
- (6) 道場内は選手・監督と、係の者以外の立ち入りを禁じる。雨天の場合、簡易テント等を設置して対応すること。
- (7) 危険防止のため、東側矢取り道は立入禁止区域とする。
- (8) 大会日程

①九州ブロック大会 8月22日（土）～8月23日（日）鹿児島県鹿屋市

②国民スポーツ大会 9月28日（日）～10月1日（水）青森県弘前市

## 13 問い合わせ

大分県高等学校体育連盟 弓道専門委員長 山崎 理男

TEL 学校 0974-63-3401 (竹田高校)